



ユーザアクセスの管理 Snap Creator Framework

NetApp
October 04, 2023

目次

ユーザアクセスの管理	1
ユーザ	1
ロール	1
権限	1
処理	2
プロファイル	3
ストレージコントローラのユーザアクセスの管理	3
Snap Creator ユーザを作成しています	3
Snap Creator ユーザへのプロファイルの割り当て	3
CLI を使用して、Snap Creator ユーザおよび割り当てられたプロファイルのリストを表示する	4
Snap Creator のロールを作成しています	4
Snap Creator ユーザにロールを割り当てます	4
Snap Creator ユーザおよび割り当てられているロールのリストを表示します	5
CLI を使用した、ロールに割り当てられた Snap Creator ユーザの表示	5
CLI を使用した Snap Creator の権限の作成	5
Snap Creator のロールに権限を割り当てます	6
CLI を使用して、すべての Snap Creator 権限のリストを作成します	6
特定のロールに割り当てられている Snap Creator の権限を表示しています	6

ユーザアクセスの管理

Snap Creator のセキュリティ機能には、Role-Based Access Control（RBAC；ロールベースアクセス制御）などがあります。この機能を使用すると、Snap Creator 内でユーザアクセスを管理できます。

RBAC にはユーザ、ロール、権限、処理、およびプロファイルが含まれます。ユーザ、ロール、および権限は、Snap Creator ユーザが定義できます。

ユーザ

- ユーザは、ユーザ名とパスワードによって一意に識別されます。
- ユーザには、1 つ以上のロールとプロファイルを割り当てたり、割り当てを解除したりできます。
- Snap Creator サーバを起動すると、snapcreator.properties ファイルの SNAPCREATOR_USER がユーザとして追加されます。
- スタートアップ時にユーザが作成される際、snapcreator.properties ファイルの SNAPCREATOR_USER にはデフォルトの管理者ロールが割り当てられます。

ロール

ロールには 1 つ以上の権限が割り当てられます。割り当てられた権限によって、ユーザが実行できるアクション、およびユーザがアクセスできる GUI 要素が決まります。次の 3 つの組み込みのロールがあります。

• * 管理者 *

すべての API にフルアクセスできます。ユーザを作成、編集、および削除できる唯一のロールです。

• * 演算子 *

このロールはスーパーユーザとして設定され、RBAC を除くすべての API にアクセスできます。

• * ビューア *

アクセスが非常に制限されている。このロールでは、読み取り専用の Snap Creator API 呼び出しへのアクセスが可能です。

これらの組み込みロールは追加、削除、変更することができません。

権限

権限とは、ユーザが実行を許可される一連の操作のことです。次の権限が組み込まれています。

• * バックアップ *

バックアップ処理またはクローニング処理を実行する場合に必要です。

• * コンフィグレーション *

構成ファイルの作成、読み取り、更新、および削除に必要です。

- * カスタム *

カスタムプラグイン処理を開始する場合に必要です。

- * extended_repository*

カタログ（拡張リポジトリとも呼ばれます）処理を実行するために必要です。

- * グローバル *

グローバル構成ファイルの作成、編集、削除に必要です。

- * policy_Admin*

ポリシー操作を呼び出すために必要です（ addPolicy 、 updatePolicy 、 removePolicy など）。

- * policy_Viewer *

読み取り専用ポリシーの処理に必要です。

- * RBAC_Admin*

ユーザの管理に必要（ユーザの作成、更新、削除、ロールなど） 役割、権限を割り当ておよび割り当て解除することもできます）。

- * rba_view *

ユーザアカウント、割り当てられているロール、および割り当てられている権限を表示する場合に必要です。

- * 復元 *

リストア処理の実行に必要です。

- * スケジューラ *

スケジューラの操作を実行するために必要です。

- * ビューア *

読み取り専用操作の許可を提供します。

処理

処理とは、 Snap Creator が許可の有無をチェックするときの基準となる値です。処理の例としては、 getTask 、 fileCloneCreate 、 createTask 、 dirCreate などがあります。



処理を追加、削除、または変更することはできません。

プロファイル

- プロファイルはユーザに割り当てられます。
- RBAC のプロファイルは、ファイルシステムのプロファイルディレクトリに作成されます。
- Snap Creator の API には、ユーザがプロファイルに割り当てられているかどうかをチェックしたり、処理に対する権限をチェックしたりするものがあります。

たとえば、ユーザが特定のジョブステータスを必要としている場合、RBAC は、このユーザが SchedulerGetJob を呼び出す許可を持っているかどうかを検証し、このジョブに関連するプロファイルがユーザに割り当てられているかを確認します。

- Operator ロールが割り当てられたユーザがプロファイルを作成すると、そのプロファイルが自動的にユーザに割り当てられます。

ストレージコントローラのユーザアクセスの管理

Active IQ Unified Manager プロキシを使用していない場合は、ストレージコントローラとの通信にユーザ名とパスワードが必要です。セキュリティを確保するためにパスワードを暗号化できます。



root ユーザや admin / vsadmin ユーザは使用しないでください。ベストプラクティスとして、必要な API 権限を持つバックアップユーザを作成することを推奨します。

ネットワーク通信は HTTP（80 番ポート）または HTTPS（443 番ポート）を経由しているため、Snap Creator が稼働するホストとストレージコントローラ間では、これらのポートのいずれかまたは両方が開いている必要があります。認証用にストレージコントローラ上にユーザを作成する必要があります。HTTPS の場合、ストレージコントローラ上でユーザが有効かつ設定済みであることを確認する必要があります。

Snap Creator ユーザを作成しています

Snap Creator ユーザを作成し、Snap Creator の GUI を使用して、ユーザへのプロファイルおよびロールの割り当てなどのいくつかの操作を実行できます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、* Users and Roles * > * User Management * を選択します。
2. [ユーザー管理] タブで、[* 追加] をクリックします。
3. [新規ユーザー] ダイアログボックスで、ユーザー名のパスワードを入力し、[保存] をクリックします。

新しいユーザー名は、[* ユーザー名 *] の下の [* ユーザー *] ウィンドウ枠に表示されます。

Snap Creator ユーザへのプロファイルの割り当て

Snap Creator の GUI を使用して、Snap Creator ユーザにプロファイルを割り当てることができます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、* Users and Roles * > * User Management * を選択します。
2. [ユーザー管理] タブで目的のユーザー名を選択し、[プロファイルの割り当て] をクリックします。

3. 目的のプロファイルを左の列から右の列に移動し、* 保存 * をクリックします。

列間でプロファイルを選択してドラッグするか、矢印をクリックして列間でプロファイルを移動できます。

4. ユーザーを選択し、割り当てられたプロファイルを **[Assigned Profiles and Roles]** ペインで表示して、プロファイルが割り当てられていることを確認します。

CLI を使用して、Snap Creator ユーザおよび割り当てられたプロファイルのリストを表示する

プロファイルを持つすべての Snap Creator ユーザアカウントのリストを表示するには、コマンドラインインターフェイス（CLI）のみを使用します。

1. 次のコマンドを入力します。

```
'napcreator --server host_name --port port_number --user sc_user_name --passwd  
sc_passwd --profile profile_name --action userListForProfile --verbose'
```

次に例を示します。

```
snapcreator --server localhost --port 8080  
--user SCadmin --passwd passwd123 -profile FirstProfile  
--action userListForProfile --verbose
```

Snap Creator のロールを作成しています

Snap Creator の GUI を使用して、Snap Creator ロールを作成できます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、* Users and Roles * > * Role management * を選択します。
2. [役割の管理] タブで、[* 追加] をクリックします。
3. [役割の追加] ダイアログボックスで、役割名と概要を入力し、[保存] をクリックします。

[* 役割 *（* Roles *）] パネルに新しい役割が表示されます。

Snap Creator ユーザにロールを割り当てます

Snap Creator の GUI を使用して、Snap Creator ユーザにロールを割り当てることができます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、* Users and Roles * > * User Management * を選択します。
2. [ユーザー管理] タブで目的のユーザー名を選択し、[プロファイルの割り当て] をクリックします。
3. 目的のロールを左の列から右の列に移動し、* 保存 * をクリックします。

列間でロールを選択してドラッグするか、矢印をクリックして列間でロールを移動できます。

4. ユーザーを選択し、割り当てられた役割を **[Assigned Profiles and Roles]** ペインで表示して、役割が割り当てられていることを確認します。

Snap Creator ユーザおよび割り当てられているロールのリストを表示します

Snap Creator の GUI を使用して、Snap Creator ユーザおよびユーザに割り当てられているロールのリストを表示できます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、*** Users and Roles *** > *** User Management *** を選択します。
2. 割り当てられたプロファイルと役割ペインにユーザーのリストが表示されます。
3. 目的のユーザを選択し、割り当てられたロールを [割り当て済みのプロファイルとロール (Assigned Profiles and Roles)] ペインに表示します。

CLI を使用した、ロールに割り当てられた Snap Creator ユーザの表示

各ロールに割り当てられているすべての Snap Creator ユーザのリストを表示するには、コマンドラインインターフェイス (CLI) のみを使用します。

1. 次のコマンドを入力します。

```
'napcreator --server host_name --port port_number --user sc_user_name -passwd sc_passwd --action  
userListAssigned --roleName role_name -verbose`
```

次に例を示します。

```
snapcreator --server localhost --port 8080 --user SCadmin  
--passwd passwd123 --action userListAssigned  
--rolename ADMINISTRATOR -verbose
```

CLI を使用した Snap Creator の権限の作成

ロールに割り当てることができる Snap Creator の権限は、コマンドラインインターフェイス (CLI) でのみ作成できます。

1. 権限を作成します。

```
'napcreator --server host_name --port port_number --user sc_user_name --passwd  
sc_passwd --action permAdd -permName permission_name --perDesc perperpermission_description--  
verbose`
```

```
snapcreator --server localhost --port 8080 --user SCadmin
--passwd passwd123 --action permAdd --permName backup
--permDesc "Permission to run a backup" -verbose
```

Snap Creator のロールに権限を割り当てます

Snap Creator の GUI を使用して、Snap Creator ロールに権限を割り当てることができます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、*** Users and Roles *** > *** Role management *** を選択します。
2. [役割管理] タブで目的の役割を選択し、[* 権限の割り当て *] をクリックします。
3. 目的の権限を左の列から右の列に移動し、*** 保存 *** をクリックします。

列間で権限を選択してドラッグするか、矢印をクリックして列間で権限を移動できます。

4. ロールを選択し、[ロールと割り当てられた権限] ペインで割り当てられた権限を表示して、権限が割り当てられていることを確認します。

CLI を使用して、すべての Snap Creator 権限のリストを作成します

特定のロールに割り当て可能なすべての Snap Creator 権限のリストを作成するには、コマンドラインインターフェイス（CLI）のみを使用します。

1. 次のコマンドを入力します。

```
'napcreator --server host_name --port port_number --user sc_user_name --passwd
sc_passwd --action permissionsList -verbose
```

次に例を示します。

```
snapcreator --server localhost --port 8080 --user SCadmin
--passwd passwd123 --action permList --verbose
```

特定のロールに割り当てられている Snap Creator の権限を表示しています

Snap Creator の GUI を使用して、特定のロールに割り当てられているすべての Snap Creator 権限のリストを表示できます。

1. Snap Creator の GUI メインメニューから、*** Users and Roles *** > *** Role management *** を選択します。

2. [ロール管理] タブで、目的のロールを選択します。
3. 目的のロールを選択し、[Role and Assigned permissions (ロールと割り当てられた権限)] ペインで割り当てられている権限を表示します。

著作権に関する情報

Copyright © 2023 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S. このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および / または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータ ソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。